

(2018/3/17 現在)

機能比較	ATS-SS		ATS-SPS	
動作方式	変周式		変周式(多変周型)	
電源未投入防止	○	ハンドル連動	○	ハンドル連動/主幹制御器ロック
パターン生成	-		○	車上側機能により実現
速度照査	△	車上タイマ式速度照査	○	車上タイマ併用演算装置付きパターン型常時速度照査 走行ログ記録機能付き
列車位置演算機能	-		○	
直下地上子冒進即時非常制動	○		○	
制限現示過速度防護	△	一部終端駅、一部区間のみ整備 機能付きは通称「ATS-SSn」	○	制限中は車上側で常時速度照査 軌道回路併用により、現示アップ時は即時緩解
分岐器制限過速度防護	○		○	速度超過時は常用最大で自動ブレーキ 車上側速度照査で制限以下になると緩解 但し大幅超過時は即時非常制動
曲線制限過速度防護	△	R300 & 本則速度差40km/h以上の 区間のみ整備	○	車上側で制限値補正 速度超過時は常用最大で自動ブレーキ 車上側速度照査で制限以下になると緩解 但し大幅超過時は即時非常制動
退行検知防護	-		○	退行速度10km/h以上で即時非常制動
終端駅過走防止速度照査	△	一部終端駅のみ整備	○	車上側で制限値補正 速度超過時は常用最大で自動ブレーキ 車上側速度照査で制限以下になると緩解 但し最終停止点過走時は即時非常制動
誘導信号過速度防護	-		○	車上側で常時速度照査 15km/h超過で即時非常制動
入換信号過速度防護	-		○	35km/h以上で即時非常制動
踏切鳴動時間均一化支援	-		○	軌道回路併用誤動作防止機能付き
無閉塞運転の扱い	原則禁止	運転指令の許可により可能 無閉塞運転中の速度照査無し その為、緊急避難時以外は実施せず	原則禁止	運転指令の許可により可能(緊急時を除き実施せず) 無閉塞運転中も車上側で常時速度照査 15km/h超過で即時非常制動 軌道回路併用により、閉塞区間進入で即時非常制動
管内整備状況				
整備状況	(右記以外管内全線)		宇野線	岡山～茶屋町 2000.4.1.～ 運用開始 (5灯信号化:YG/YY追加)
			本四備讃線	茶屋町～宇多津 2000.4.1.～ 運用開始 (茶屋町～児島間5灯信号化:GG追加)
			予讃線	高松～多度津 2000.4.1.～ 運用開始 (5灯信号化:YG/YY追加)
				多度津～伊予西条 2006.4.1.～ 運用開始 (多度津～観音寺間5灯信号化:YG/YY追加)
				伊予西条～今治～松山 2005.10.1.～ 運用開始 (伊予北条～松山間4灯信号化:YY追加)
				伊予小松～松山(本線) 2014.3.22.～ 運用開始 (5灯信号:GG追加)
				松山～伊予大洲 2004.3.13.～ 運用開始 (伊予市～内子間5灯信号化:GG追加)
			土讃線	伊予大洲～宇和島 2018.3.17.～ 運用開始
				多度津～阿波池田 2007.4.1.～ 運用開始 (多度津～琴平間5灯信号化:YG/YY追加)
				阿波池田～大杉 2007.7.1.～ 運用開始
				大杉～土佐山田 2004.3.13.～ 運用開始 (5灯信号化:GG追加)
				土佐山田～須崎 2006.4.1.～ 運用開始 (土佐山田～伊野間5灯信号化:YG/YY追加)
				(伊野～吾桑間5灯信号化:GG/YY追加)
			高德線	須崎～中村 2018.3.17.～ 運用開始
				高松～阿南 2012.11.1.～ 運用開始 (高松～さぬき市間4灯信号化:YY追加)
				(佐古～小松島間4灯信号化:YY追加)
			鳴門線	徳島～北鳴門 2009.3.11.～ 運用開始
終端駅過走防止速度照査設置駅			予讃線	高松、宇和島
分岐器制限過速度防護設置区間			鳴門線	北鳴門
制限現示過速度防護機能設置区間 (ATS-SSn)	(右記以外管内全線)		整備区間全線(標準機能として搭載)	